

# TDCMF 2012

地域とアート、モノづくりを繋げる「メディア」。「メディア」には、元々「橋渡し」という意味があります。

アジアの若手の映画、復興支援ドキュメント、そして地域のモノづくり映像。TDCMF2012 はジャンル、地域を超えた様々なヒトの営みを、メディアを通じてご紹介しながら「伝えること」「繋がること」を楽しんでいただく交流の祭典です。



## LET ME DREAM

監督：ジェイソン・ウォン／東京工芸大学／2011年／16分／ドラマ



新人写真家として成功をおさめた直樹。雑誌編集者の理沙とも肉体関係で結ばれて幸せそうに見えた。しかし、彼は昔事故で亡くした恋人香織を忘れられずにいた。そんなある日、直樹の夢に香織が現れるようになる。戸惑いながらもまた香織と知られることに幸せを感じる直樹。一方で理沙には次第に距離を置き始めて行くが、冷たくされた理沙はそれを妬み復讐を企てる。

## アダダ

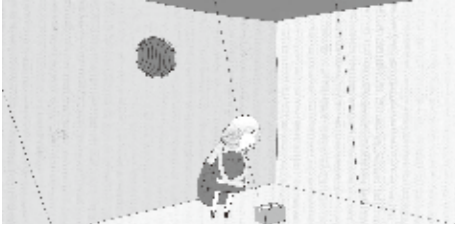
監督：チョ・ヨニ／韓国フィルムアカデミー／2011年／9分／アニメーション



ある村に、耳が聞こえない、口がきけない少女がいた。村人達は、少女のもとに、人には言えない話をしに行く。秘密を打ち明けたくてたまらなくなったら、そこに耳が聞こえなくて、話すこともできない少女がいたら、あなたならどうしますか？

## 深呼吸

監督：ソン・ボギョン／韓国フィルムアカデミー-A／2011年／9分／アニメーション



あるおばあさんが海の中の泡のおうちに住んでいました。外の世界に憧れていましたが、空気のない所では生きていけないので、家の中でしか過ごせません。ある日、珊瑚の入った荷物が届きました。珊瑚は大きくなり続け、おばあさんの家を海の上に持ち上げてしまい…。

# 東京ダウントアウンクールメディアフェスティバル 2012

## 上映作品一覧

### ノスタルジア

監督：リン・ツォヨン／台湾藝術大学／2011年／18分／ドラマ



日々淡々と流れて行く時間小さな村の小さな家、曲がりくねった小道。日一日と身近に感じる母の面影。もっとも身近な人が去ったとき、日常の中ではその見慣れた面影を二度と見ることは出来ない。マレーシア系華僑の監督が、幼い頃の母の思い出を、美しい自然と人との関わり合いの中で描く。

## 笑ったもん勝ち

監督：八木順一郎／日本大学芸術学部映画学科／2011年／38分20秒／ドラマ



お笑い芸人を目指している順一と秀。“マンハッタズ”というコンビを結成しているが、ぱっとしない。ある日、二人は“絶対にウケるネタ”の情報を耳にする。噂に引かれて足を踏み入れた先には、1人の老人がネタを書き続けていた。山積みにした書類の中には、時代を創って来た天才お笑い芸人のネタがゴロゴロ。大会目前にネタを盗みだすことに成功した二人だったが…。



## My Dear Enemy

監督：ヤン・シュワイ／北京体育大学／2011年／17分／ドラマ



蔡濤(ツァイ・トウ)、温心晧(ウェン・シンシャオ)、老範(ラオ・ファン)は学校の空手クラブの主力部員。蔡濤と取り組み練習をしている時、老範はケガをしてしまう。まもなくやって来る空手資格試験 70kg 級の試合への参加者は、蔡濤と温心晧から選ばれることに。一緒に空手を練習する友人が、一方では資格試験参加の定員を奪い合う。蔡濤の心に変化が生まれる。

### Kyoto Dance

監督：キム・ドンファン／京都造形芸術大学院／2011年／17分／ドラマ



美術館で働いている三人の一日。「太陽の間」展に携わっている彼らが今、この美術館で観て、聴いているものは…。「太陽の間」の光と音？ それとも…

## 今、ここで

監督：タク・トゥルスン／韓国フィルムアカデミー／2011年／8分／アニメーション



誰ともうまく話せない女の子。女の子は、モノになる。それは、忘れてしまった過去から何かを思い出させるモノ。モノでいるときに、女の子は幼い頃一緒に過ごした、ただ一人の友達に会おう。監督自身の体験を元に、「孤独」を独自の感覚で捉えた作品。

## 愛在森林邊境 ～森のほとりて～

監督：ラウ・ケツ・ファ／台湾藝術大学／2011年／30分／ドラマ



1984年にマラヤ連邦（現マレーシア）植民地政府が戒厳令を布告してから41年後。一人の老婦人が、昔の恋人だった共産党員から一通の手紙を受け取った。この時はじめて老婦人は、昔の恋人が撤退中に命を落としてはいなかったと知る…。マレーシアの歴史から封印された共産党のエピソードを背景に、同国出身の監督が描くリアルなラブ・ストーリー。



2002年にマラヤ連邦（現マレーシア）植民地政府が戒厳令を布告してから41年後。一人の老婦人が、昔の恋人だった共産党員から一通の手紙を受け取った。この時はじめて老婦人は、昔の恋人が撤退中に命を落としてはいなかったと知る…。マレーシアの歴史から封印された共産党のエピソードを背景に、同国出身の監督が描くリアルなラブ・ストーリー。



### おってくらんし

監督：大西栄理子／日本映画学校／2010年／35分／ドラマ



四方を山に囲まれた静かな村。アキはそんな村に住む元気な女の子。ある夏休み、アキは村のはみだし者・司郎と自転車の練習をする。親子の様な二人の毎日が楽しく過ぎていくが、幸せな夏休みにも終わりはやってきて…。第27回つそせい祭グランプリ受賞作品。フランス・クレルモンフェラン国際短編映画祭公式招待作品。国内外の多くの映画祭に出演し、大きな反響を呼んだ。

## 逆転のシンデレラ

監督：藤村享平／キャスト：志保、大和田健介、田中こなつ 土井玲奈／ndjc 2010 事務局 (VIPO) / 2011年／27分／ドラマ



自他ともに認める美少女・希は、日頃から「あたしに落とせない男はいない」と豪語している。友人の涼子たちはそんな希にひと泡吹かせようと、希に落とせない男を探していた。ある時「C組の上原芳也はブスが好きだ」という話を耳にした涼子たちは希に賭けを申し込む。芳也を落とせるかどうか？何も知らない希は自信満々で芳也に迫るが、彼は希を激しく拒絶する。人生で初めての屈辱を味わった希…。女の意地を賭け、芳也を振り向かせるために、彼女はブスになることを決意する。
「ndjc：若手映画作家育成プロジェクト」製作実地研修完成作品
ndjc 公式サイト www.vipo-ndjc.jp



## コネコノキモチ

監督：高橋栄樹／キャスト：遠藤舞（アイドリング!!!）、井上直美、高橋佳帆、外岡えりか（友情出演）他 / ジョリー・ロジャー、ハビネット
ダブルアップエンターテインメント / 2010年 / 72分／ドラマ



服飾系専門学生の桜井通は2年前の突然の父親の事故死から母親の杏子と2人、ぼんやりと生活をしていた。ある日、通が公園で子猫拾う。それは今、猫好きの間では幻とも云われていたマンチカンという短足の猫だった。通はマンチカンを自宅へと連れて帰る。昔、父がプレゼントしてくれた猫を思い出し、「うちで猫を飼わない?」と杏子に相談するが…。短足猫のマンチカンをめぐる、ちょっと切なくて温かい物語。墨田ご当地映画。http://manchikan.com/



監督：住中浩史／キャスト：区内中学生

墨田区施策「すみだ やさしいまち宣言」運動推進の一つとして取り組まれたのが、「中学生のアクションプラン」です。「やさしいまち」の実現に向けた様々な課題や目標に対し、どのような行動が必要なのかを“中学生の視点で考え、実践するものです。今年度は、企画から制作までを、プロによる指導のもと、中学生自らが街の多くの区民の協力を得て、作品として完成させました。

### 修学旅行で墨田探検

2011年／18分



修学旅行で墨田に来た女子4人。彼女達が墨田の素晴らしさを知っていく物語。この作品には路地裏や商店街、公園などいろいろなところが映っています。自分の知っているところ、知らないところ、詳しくは知らないところなど、いろいろなところがあります。そういうところにも目を向けてこの作品を見て下さい。

### 善緑少年 in SUMIDA

2011年／19分



不幸な少年スキマが、自ら行動してすみだを良くしていこうとする青春コメディ。スキマはどんくさいけど何事にも一生懸命でドコか惜めない中学2年生。でも、他人にはできないことまでやってのけます。そんなスキマのお陰でわかる、すみだの良い所悪い所。良い事は続けて、悪い所は見直そう。「出来ることから、コツコツと」

### 墨田夏物語

2011年／15分



墨田区の中学校に転校してきた三宅は、おせっかいな同級生・加藤に連れられて墨田を案内されます。下町の風情や人付き合い、名所など見た三宅は、墨田区を詳しく知ることにも、引越してきたことを不安に思っていた三宅。でも同級生や近所の人たちの優しさを感じて、いつしか転校してきて本当に良かったと思うように。

### キラキラ橘商店街 PR 映像

制作：早稲田大学友成ゼミ／キャスト：商店街の皆様／2011年／22分



2002年12月に、墨田区・早稲田大学産学官連携事業が開始しました。従来の産学連携事業のように、連携のフィールドを産業振興に限定せず、文化振興、まちづくり、人材育成、学術研究などの多方面で行われている事がその大きな特徴です。本映像は、その事業の一つとして、友成ゼミの学生により、キラキラ橘商店街のPR映像として、制作されました。\*墨田区産学官連携事業

## すみだモダン認証商品映像

制作：産業経済課／キャスト：すみだモダン認証企業の皆様／2011年／15分



「すみだ地域ブランド戦略」とは、すみだの地場製品を通じ、知名度を総合的に高め、その付加価値を向上させ、広く内外に認知させ、地域のブランド価値を高めることを目的に開始しました。2011年度は、認証商品とその企業を紹介する映像です。

\*墨田区産業経済課事業



震災後、被災地では何が起こったのか。人々はどう動いたのか。「被災者の目・耳・口となる」「被災地の情報発信を支援する」目的で結成された復興支援メディア隊。震災直後から現地入りし、復興に向けて活動を続ける被災地のキーパーソンの皆さんにインタビューし、一切脚色なしで制作。まさに「未来への教科書」となる珠玉のドキュメント集。

復興支援メディア隊 http://ramediateam.org/

## ライフスタイル

監督：竹節友樹（復興支援メディア隊）出演：石田秀輝（東北大学大学院環境科学科 教授）、伊能慶享（佐原女子保存会 下座長）、宇井博邦（佐原宿区 若連頭）、ジェイソン・フォード（在日オーストラリア人英語教師）他／2011年／58分／ドキュメンタリー



震災後、電気や水道、ガスなどのライフラインが制限され、今までの暮らし方に多くの人が考えさせられた。そんな日本のライフスタイルは今後どうなっていくのか。古来の見直すべきライフスタイル、コミュニティのあり方、今後取り入れていくべきライフスタイルを識者に聞いた。

### 女川第二小学校交流支援プログラム

監督：青木紀頼（復興支援メディア隊）出演：阿部清司（女川町立女川第二小学校 教頭）鈴鹿剛（徳島県立徳島商業高校 教諭）、東丸慎太郎（徳島県立徳島商業高校）他、女川第二小学校、徳島商業高校の皆さん／2011年／58分／ドキュメンタリー



12月26,27日に行われた女川第二小学校と徳島商業高校の交流会。今回で2回目となるこのプログラムは、徳島商業高校の生徒と女川第二小学校の児童が泊まりこみで一緒に食事をし、遊び、泊まることで交流を深めていくものである。震災による精神的なストレスから解放された時間を提供したいというテーマであるが、児童、生徒ともにこの交流を通して成長する姿が見える。交流会に密着し、その様子と中心人物に取材を行った。